

——2007年度 京都教育センター地方教育行政研・京教組合同学習会——

第1回

# 京都の「教育改革」の現状と問題点

2007年度の合同学習会は「京都府の『教育改革』の現状と問題点を探る」をテーマに、自分たちの足元で起こっている「教育改革」にともなう変化を、憲法、「教育基本法」下での教育の機会均等や平等、公教育のあり方との関連で分析します。

各地域の「教育改革の動向」の報告を受け、討論を通してそれぞれの地域に共通する課題（公教育の否定と変容）を理解し、「教育改革」を主体的に分析します。

あわせて「教育再生会議」の第一次報告の批判・分析など、改悪「教育基本法」下でのとりくみについて、交流・意見交換します。

各教組、分会・職場、教育関係者の方々の積極的なご参加をお願いします。

※なお第1回学習会は「京都教育センター研究集会」の2日目の「分科会」の位置づけでも開催されます。

主催

- 京都教育センター地方教育行政研究会
- 京都教職員組合(075-752-0011)

日時:2007年1月28日(日)10:00~16:00  
場所:京都教育文化センター 会議室

10:00 開会

【報告者】

①宇治市の小中一貫校(教育)の顛末

…東 辰也氏(宇治久世教組)

②八幡市の「学校再編整備計画」「学力向上」の問題点

…葉狩 宅也氏(綴喜教組)

③乙訓地域の学校選択制を検討する

…相模 光弘氏・大西 真樹男氏(乙訓教組)

④京都市の「格差教育」の実態…宮下直樹氏(京都市教組)

16:00 終了